



生駒市立鹿ノ台小学校

# 鹿小だより



鹿小ホームページ

令和 8年 3月 16日

第 23 号

## 令和 7 年度の学校評価について

子どもたちのがんばりと、保護者の皆様のご理解とご協力、地域の方の支えにより、令和7年度も残りわずかとなりました。

今年度、「学ぶ意欲と豊かな心を持ち、たくましく生きる子どもを育てる」という学校教育目標のもと、「多様性の理解と自己有用感の向上」「主体的・対話的で深い学びの推進」「保護者・地域から信頼される学校づくり」を重点に取り組んできました。そ



の本校の教育活動について、児童アンケート(10月、2月実施)、教員アンケート(10月、2月実施)、保護者アンケート(1月実施)を参考に、学校運営協議会(年5回)の協議を経て、総括したものをまとめました。アンケートにご協力いただきありがとうございました。

子どもたちは、あいさつや生活行動の改善、学びのふりかえりの定着、委員会や学級活動での主体的な参加など、確かな成長を見せてくれました。とりわけ、「自分の考えを伝えるのが好き」と感じる児童の割合が増えたことは、子どもたちが考えを伝えることに、自信と手ごたえを感じている表れであり、子どもたちのがんばりのおかげです。また、心理的安全性に関わる児童アンケートの結果でも、肯定的回答が10月よりも2月分でその割合が高くなりました。子どもたちの安心感や自己肯定感が少しずつ育っている証として、大きな成果だと感じています。

一方で、生活面について、廊下歩行など教員がいない場面での行動や言葉の使い方、気持ちの表し方など、日常の何気ない言動に課題が見られることもありました。問題行動への対応や、多様な背景をもつ子どもへの理解と支援、教員の人的体制など、ブラッシュアップしていくために学校として取り組むべき課題も、明確になりました。





来年度は、子どもたちの「もっと学校をよくしたい」という思いをさらに生かし、主体的な学校づくりを推進するとともに、心理的安全性を高める学級づくり、授業づくりを一層大切にしていまいります。また、保護者・地域の皆さまと協働し、誰もが安心して過ごせる学校を目指して、教職員一同、取組を継続してまいります。



[各アンケート集計グラフ](#)

学校総括の概要（◎成果 ▲課題 ⇒来年度に向けて）です。詳しいデータと分析は学校ホームページ（スライド版）に掲載しています（資料番号をクリックするか二次元コード読み取りで）。

## 今年度重点(1) 多様性への理解と規範意識、自己有用感の向上


- ① 決まりを守る気持ちを育てる あいさつ、人を思いやる言動と自己有用感の向上 
- ② 多様性への理解、心理的安全性についての取組 

### 【成果と課題、来年度に向けて】

- ◎ 廊下歩行、あいさつ、生活上の基本行動に対する意識が向上。
- ◎ 心理的安全性に関する児童アンケートは、前期よりも後期の方が改善。
- ▲ 教員がいない場面での生活行動が徹底されていない状況は課題。
- ▲ 優しい言動ができていないと回答の児童13%、何気ない言動がトラブルにつながるケースも。  
⇒ 児童主体の取組を活発化し自己有用感を高める。  
⇒ 心理的安全性を高める授業・学級づくりを継続。



## 今年度の重点(2) 主体的・対話的で深い学びと個別最適な学びの推進



- ③ 自己調整力を育む授業、児童どうしの意見交流と考えを深める授業 

### 【成果と課題、来年度に向けて】

- ◎ めあてをもつ、学びをふりかえることを大切にしたい取組の広がり。
- ◎ 「伝え合う」「振り返って書く」機会が増え、表現に自信をもつ児童が増えた。
- ▲ 自分の気持ちを正しく表現し伝えることに課題が見られる児童がいる。  
⇒ 「めあてと振り返り」「書く・伝える・対話する」活動を授業の基本に据えた取組の継続。  
⇒ 職員研修については、奈良女子大附属小学校との連携と交流を進める。



## 今年度の重点(3) 保護者、地域から信頼される学校づくり

- ④ 児童の問題行動への対応 
- ⑤ 情報モラル教育の取組 
- ⑥ 「鹿小らしさ」の共有と取組の推進 分かりやすい発信

### 【成果と課題、来年度に向けて】

- ◎ 保護者アンケート「学校は保護者や子どもに寄り添い連携しようとしている」の肯定的に回答は、87（2023年）→91（2024）→93%（2025）と少しずつ増加。
- ▲ 情報モラルに関する参観授業を実施するなど、保護者とともに考えていく機会の持ち方の工夫。  
⇒ 専門家と連携し、問題行動にいち早く組織的に対応できる体制を整える。

